

【事例集】

管理番号

ポリイミド(PI)

005-a

更新日

2016-8



素材

ポリイミド(PI)

めっきの種類

銅めっき

下地処理

無電解

アルカリ処理

電解

実施せず

めっき厚

5 μm

分散液の種類

パラジウム分散液

注目点

高温に耐えられる素材(300°C程度)であるので、後処理(熱処理)がしやすくなり、密着強度を上げることが出来る。

反面銅めっきのアルカリ性から、バインダーの選択が難しい場合がある。

同じ素材であっても、含有成分が微妙に異なるため「めっき条件」は変化します。

本紹介事例は、1つの条件下での事例結果として考えてください。

詳細説明をご希望の方は、WEB上の「お問い合わせ」でご連絡ください